

MGI015-P01

会場:コンベンションホール

時間: 5月24日17:15-18:45

## 地球科学を広くカバーするメタ情報データベースの必要性ー地磁気データ解析を例としてー

### Necessity of metadata database for Earth sciences --- A case of geomagnetic data analysis ---

家森 俊彦<sup>1\*</sup>

Toshihiko Iyemori<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院理学研究科

<sup>1</sup>Graduate School of Science, Kyoto Univ.

データベース等に納められたデータに関する情報、例えば、データ取得組織、観測装置、データ期間、記録形式等のメタ情報を記録、収集、データベース化することの必要性・重要性が指摘されている。分野横断的研究をする場合、専門外の分野のデータ所在情報とその内容・意味を的確に把握する必要がある。また、専門分野ではあっても、データを取得した装置の種類・特性を知る必要がある。発表では、地磁気観測データの解析を行う過程で遭遇したメタ情報データベースの必要性を例として、広範な地球科学の領域をカバーするメタ情報データベースの持つべき属性や意義、役割について議論する。

キーワード:メタ情報,データベース,広領域

Keywords: metadata, database, multi discipline